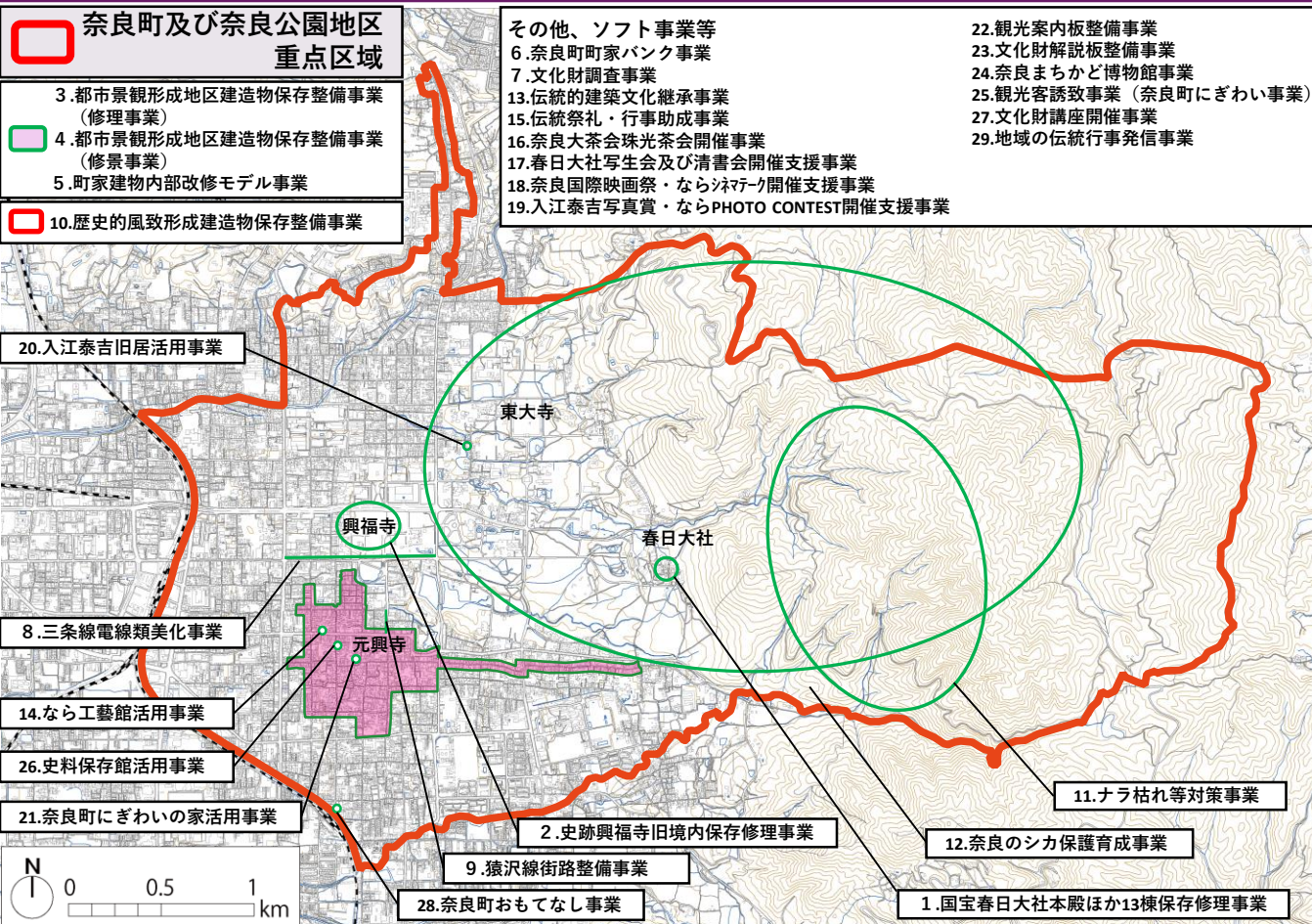


奈良市の重点区域における事業概要

重点区域の名称：奈良町及び奈良公園地区
重点区域の面積：約1, 250ha

奈良市の重点区域において、「①奈良の歴史のつながりや重なりを感じられる「場」を守り、活かし、伝えていく」、「②伝統・文化を自ら守り、活かし、伝えられる「ひと」を育む」、「③歴史的風致としての「一体的な価値」を共有し、まちづくりや観光振興に展開する」を目的として、歴史的建造物の修景事業や観光案内看板設置事業などのハード整備とともに、市民と連携したソフト事業を行うことにより、奈良市の歴史的風致の維持向上を図る。



① 奈良の歴史のつながりや重なりを感じられる「場」を守り、活かし、伝えていく
【該当事業：1～12】

4. 都市景観形成地区建造物保存整備事業 (修景事業)

歴史的な町並みを保全するため、都市景観形成地区内の空き地などに、景観形成基準に適合する建築物や工作物を建てる修景事業に対して補助金を交付する。



6. 奈良町家バンク事業

町家を貸したい人と借りたい人のマッチング、町家の改修・活用事例の紹介などを行う。



10. 歴史的風致形成建造物保存整備事業 (修理事業)

本計画に基づき指定した歴史的風致形成建造物の外観修理に対して補助金を交付する。



② 伝統・文化を自ら守り、活かし、伝えられる「ひと」を育む
【該当事業：13～19】

13. 伝統的建築文化継承事業

奈良の伝統的な社寺や町家等に用いられている建築技術の保全に向けたノウハウを伝え、後継者を育成するための講座の開催、相談窓口の開設、また具体的な修理や活用の実践などを行う。



③ 歴史的風致としての「一体的な価値」を共有し、まちづくりや観光振興に展開する
【該当事業：20～29】

21. 奈良町にぎわいの家活用事業

外国人や修学旅行生などの文化交流の体験施設として活用し、さらには、大学とコラボレーションすることにより、茶道や伝統行事等の奈良の発信基地とする。



16. 奈良大茶会珠光茶会開催事業

茶道の源流ともいえる奈良の地で、「わび茶」を創始した奈良出身の村田珠光にちなみ、「奈良大茶会珠光茶会」を開催する。



村田珠光 (奈良称名寺蔵)

主な指定等文化財		奈良町絵図から確認できる町割・町場等 (一部推測)	
国宝 (建造物)		近世奈良町の町場	
重要文化財 (建造物)		興福寺関係諸院・諸坊等	
国指定史跡	東大寺旧境内	東大寺関係諸院・諸坊等	
国指定史跡	興福寺旧境内	春日社、社家、禰宜屋敷	
国指定史跡	春日大社旧境内	その他社寺の区域	
国指定名勝	奈良公園		
国指定特別天然記念物	春日山原始林		
その他史跡・名勝・天然記念物			
		重点区域における事業	